

留学体験レポート

情報文化学科 2年 高橋来未

私は8月31日から12月26日の4ヶ月間、ソウル市にあるキョンヒ大学で留学してきました。

大学での授業はとても楽しかったです。はじめの3週間は短期で留学に来ている人たちに混ざっての授業でした。私のクラスは15人のクラスだったのですが、全て日本人で担当の先生も日本語ができる先生だったので、楽しく勉強が出来ました。短期のクラスが終わり、新しいクラスメートは国籍も年齢もバラバラでした。さらに授業はもちろん全て韓国語で行われ、両隣には外国からの留学生が座っていて緊張しましたが、すごく仲のいいクラスだったので雰囲気もよく、楽しく勉強することができました。月曜日から木曜日は国情生だけの午後の授業がありました。韓国の文化、映画、歌、ゼミナールの授業をやりました。テコンドーを教わったり、伝統的な遊びをしたり、ミュージカルを見に行ったりとたくさんの貴重な体験ができました。

放課後や休日は美味しい食堂を探したり、安くて可愛い服屋さんを何件も回ったり、観光地に行って写真をたくさん撮ったりとほとんど外に出ていました。ソウルは新潟と比べられないほど交通の便がよく、安い値段で地下鉄やバスに乗れるので色々な所に行きました。留学前にやりたかった事のほとんどを実現できたので本当に有意義な留学生活になりました。

クラスの友達とは毎日のように遊んでいました。平日はクラスのみんなでほぼ毎日お昼ご飯を食べに行き、午後の授業が終わってからも夜ご飯を食べに行きました。一緒に買い物や観光をしたり、誕生日やクリスマスパーティーをしたり、友達の家でガールズトークをして盛り上がったりと、たのしい思い出をたくさん作ってくれました。嫌なことがあった時も友達がいてくれたからいつも楽しく過ごすことができました。また、トウミ制度は私にとってはすごくありがたい制度でした。美味しい食堂や、大学では習わないような若者言葉を教えてくれてすごく嬉しかったです。

留学を終えて言えることは、留学して本当によかったということです。韓国語の上達はもちろんですが、自分の好きなことをさせてもらえているというのが、いかに幸せなことなのか気付くことができたというのが私の留学生活でいちばんの収穫でした。物事を前向きに考えられるようになりまし、なにより周りの人に対して感謝をするようになりました。特に、友達には本当に感謝しています。留学生生活をこんなにも楽しく、有意義に過ごせたのも友達がいてくれたおかげです。

そして、留学は簡単にできることではありません。私の意見を尊重し、反対もせずに韓国留学に行かせてくれた家族に本当に感謝しています。

この4ヶ月間、私と出会い関わってくれたみんなに本当に感謝しています。